

オンライン日本語教材まつり2023

日 時：11月11日（土）13：30～16：10（受付開始13：10）

* ウェブ会議ツール「Zoom」を用いて開催。

対 象：日本語教育に興味のある方（ボランティア、日本語教師、養成講座受講生など）

定 員：250名（先着順。定員になり次第締め切ります）

参加費：1,000円（税込）

* お申し込み後に参加費のクレジット決済 URL を送ります。

申し込み：ウェブサイト（<https://onl.la/LC8yxZi>）から、またはメールでお申し込みください。メールでお申込みの際は、件名を「オンライン日本語教材まつり2023（11/11）」とし、本文にお名前・ふりがな・メールアドレス・ご所属をご記入の上、ksakai@bonjinsha.co.jp（担当：凡人社 坂井）までお送りください。

問合せ：e-mail：ksakai@bonjinsha.co.jp（担当：凡人社 坂井）

主 催：アルク、スリーエーネットワーク、凡人社

【申込み QR コード】

こちらからお申込みいただけます。



● 内容／スケジュール（予定）

13：10 受付開始

13：30 【研修会① 授業にどう取り入れる？「日本語で文化体験」！】

講師：長谷川由香（『にほんごで文化体験』著者）

「日本語の授業に文化体験を取り入れてみたいけどどうやってやるの？」「せっかく文化体験を行ってもやりっぱなしになってしまう」「日本文化を教えるのはハードルが高い」「文化体験を中心にした短期コースを作りたい」という声を現場の先生方から聞きます。今回のセミナーでは、テキスト『にほんごで文化体験』（アルク発行）のコンセプトや使い方、授業の事例についてご紹介します。皆さんの所属機関やお住まいの地域でどのような文化体験を行うことができるか、考えてみる機会になればと思います。



14：20 休憩

14：25 【研修会② 聞いて慣れよう日本語の敬語】

講師：坂本恵、高木美嘉、徳間晴美

（『聞いて慣れよう日本語の敬語—場面で学ぶ日本語コミュニケーション』編著者）

本書は公共交通機関のアナウンス、お店のサービス内容・支払い方法の説明など、身近な生活場面で使われる敬語を分析してつくられた、敬語の聞き取り教材です。各場面で様々な敬語が使われていることに気づき、どのような敬語が、何を伝えるために使われているのかを理解すること、そして相手のことばに適切に対応できるようになることを目指します。

研修会では本書のご紹介とともに、日本語のコミュニケーションにおける敬語の大切さについて、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。



15：15 休憩

15：20 【研修会③ 留学生と大学生のためのエピソードとタスクから描く私のキャリアプラン】

講師：菅長理恵、中井陽子、渋谷博子、伊集院郁子

（『エピソードとタスクから描く私のキャリアプラン』著者）

大学や日本語学校等で日本語を学んでいる留学生たちと、世界に羽ばたこうとする日本人学生たち、双方のキャリア形成に役立つ『エピソードとタスクから描く私のキャリアプラン』（凡人社発行）をご紹介します。

本教材では、元留学生たちが語るキャリア形成過程のエピソードを読み、多様なタスクにより課題発見・解決力や人間関係構築力を養います。それらの活動を通して、学習者がより具体的に将来像を描けるように支援していくことがねらいです。



16：10 講演終了予定

* 内容／スケジュールは変更の場合もございます。